（様式１)

　　年　　月　　日

一般社団法人環境パートナーシップ会議

代表理事　廣野　良吉　殿

住所

金融機関名

代表者役職及び氏名　　　　　　　　　印

2019年度（平成31年度）二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

（環境金融の拡大に向けた利子補給事業（環境リスク調査融資促進利子補給事業））

に係る指定金融機関の応募について

標記について、下記のとおり応募します。

記

１．申請者の概要

　（１）名称

　（２）代表者役職及び氏名

　（３）本社所在地、電話番号

　（４）設立年月日

　（５）役員氏名

　（６）従業員数

　　　　（組合等の場合にあっては、専従役員数を記入すること。）

　（７）資本の額又は出資の総額（単位：万円）

　　　　（株式会社にあっては、受権資本の額及び払込済み資本の額を記入すること。）

　（８）資本金又は出資金の構成（単位：％）

　　　　（主な株式又は出資者の構成等を示すこと。）

　（９）金融機関全体の組織図

　　　　（担当部課等の体制及び配置人数等を記入すること。）

（10）担当者氏名、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス

※本社所在地と担当者の部署の住所が違う場合は、住所を記載してください。

２．環境リスク調査融資促進利子補給事業に係る実施計画

|  |  |
| --- | --- |
| 環境リスク調査融資の実施について | |
| 取組意欲 | ※環境リスク調査融資に取り組む動機や目的等を記載してください。  ※環境リスク調査融資の取組に係るトップメッセージや経営計画上の記載等があれば、それを示す書類を添付してください。 |
| 実績 | ※環境リスク調査融資又はそれに類する取組の実績があれば記載してください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 環境リスク調査融資のプロセス等について | |
| レビュー | ※事業者が行った環境影響の調査結果や環境配慮の取組に係る計画等について内容の確認方法を記載してください。  ※上記の体制をフロー図等で記載してください。 |
| フォローアップ | ※事業者の環境配慮の取組等について、取組内容の確認方法を記載してください。  ※上記の体制をフロー図で記載してください。 |
| コベナンツ | ※環境リスク調査融資に係るコベナンツの内容や設定方法について記載してください。  ※上記コベナンツの遵守状況の確認方法や不遵守時の対応方法があれば記載してください。 |
| 体制 | ※環境リスク調査融資に係る体制を記載してください。  ※上記の体制をフロー図等で記載してください。 |

|  |
| --- |
| 自主的な環境リスク調査融資の取組について |
| ※環境リスク調査融資に係る適用範囲の設定や積極的な情報公開の取組、自主的な環境リスク調査融資の実績等があれば記載してください。 |

|  |
| --- |
| 融資資金の使途及び工事完了の確認について |
| ※融資資金の使途等の確認方法を記載してください。  ※上記の体制をフロー図等で記載してください。 |

|  |
| --- |
| その他 |
| ※環境リスク調査融資を実施するための追加提案や環境金融に向けた取組の実績や計画があれば、記載してください。  例）行内における勉強会、UNEPFIのESRA（Environmental and Social Risk Analysis）の受講、赤道原則の署名、UNEPFIの署名、21世紀金融行動原則の署名　等 |